

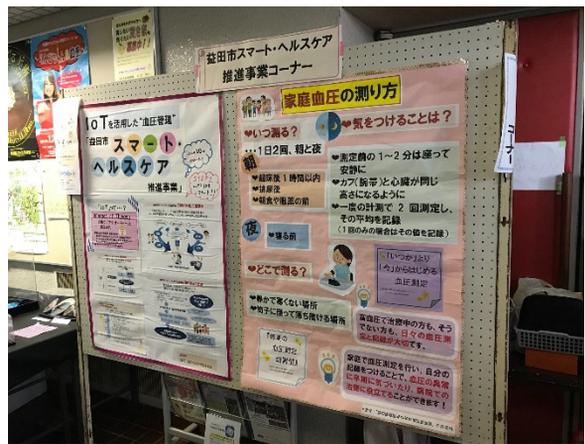
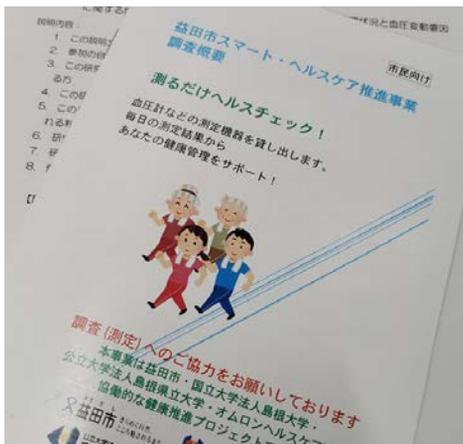


# 島根県益田市におけるIoT技術を活用した家庭血圧管理研究： 益田市スマート・ヘルスケア推進事業

医学部環境保健医学講座 准教授 久松 隆史

当講座では、島根県益田市民を対象として、2018年9月からIoT（Internet of Things）技術を活用した、益田市・医師会・島根大学・島根県立大学・岡山大学・オムロンヘルスケア（株）による産官学連携型の疾病予防研究を実施しています。本研究では、家庭血圧測定の実践化と測定値の見える化により、参加者の健康意識の向上や健康増進に向けた行動変容の促進を目指しています。また、定期的な講習会・健康相談の開催や広報等による知識の普及・啓発など、疾病予防に向け地域による健康支援の充実を図っています。

開始してから約1年が経過しましたが、参加者の約半数に生活習慣の改善や健康意識の向上が見られています。益田市全体でのさらなる健康増進、生活習慣改善、高血圧や疾病予防のために、今後も本研究を積極的に推進していく予定です。



2019 SUMMER | ISSUE NO. 1

## 益田ヘルスケア通信

THE OFFICIAL NEWSLETTER OF MASUDA HEALTHCARE ASSOCIATION

**「栄養の日」ご参加ありがとうございました！**

8/1,2と、本研究に参加して下さっている事業所さまを対象に、「栄養の日」に関わるイベントを行いました。

島根県立大学健康栄養学科の中嶋先生が来益され、各事業所において栄養に関する講演をしていただきました。皆さんとても真剣に聞いておられ、益田市スマート・ヘルスケア推進事業に参加されておられる皆さまの健康意識の向上に一段落しているのではと感じることができました。

また来年もイベントを行いたい！と先生も仰ってお